

平成 26 年 (2014 年) 御嶽山噴火非常災害対策本部第 12 回本部会議
台風第 19 号に係る関係省庁災害対策会議
合同会議

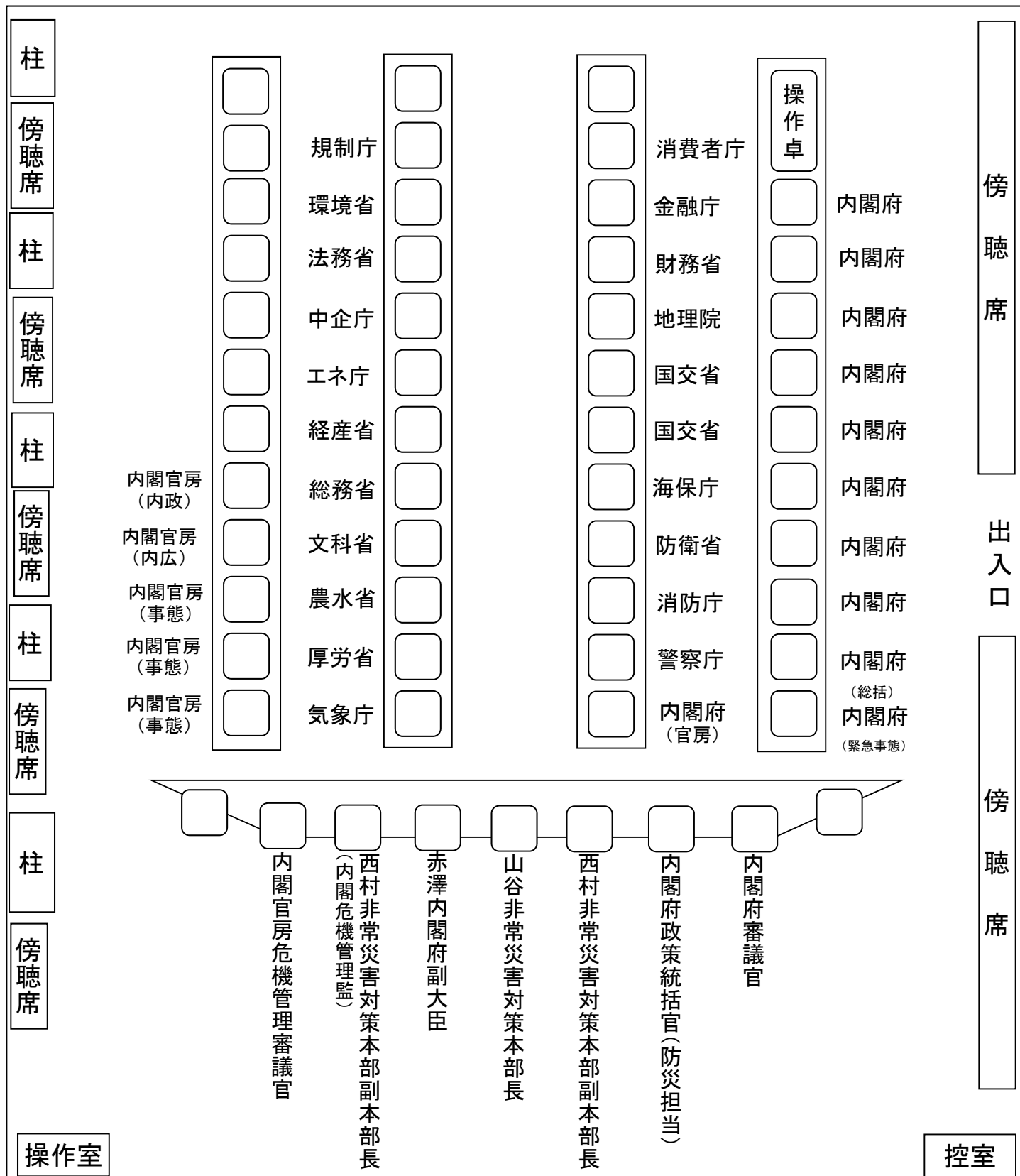
議 事 次 第

日時：平成 26 年 10 月 14 日 (火) 17:05～
場所：合同庁舎 8 号館 3 階災害対策本部会議室

1. 山谷非常災害対策本部長 挨拶
2. 非常災害現地対策本部からの報告
3. 今後の噴火活動及び気象の見通しについて
4. 御嶽山噴火に係る被害状況及び各省庁の対応状況について
5. 台風第 19 号に係る被害状況及び各省庁の対応状況について
6. その他

平成26年(2014年)御嶽山噴火非常災害対策本部第12回本部会議 台風第19号に係る関係省庁災害対策会議 合同会議 配席図

平成26年10月14日(火)17:05～
中央合同庁舎第8号館3階 災害対策本部会議室





平成26年10月14日
内閣府（防災担当）

御嶽山噴火に係る政府調査団派遣報告

1 概要

9月27日に発生した御嶽山噴火に伴い、被害状況及び現地の対応状況等を把握するため、政府は山谷内閣府特命担当大臣（防災）を団長とする政府調査団を長野県に派遣し、御嶽山火口の噴火等を上空より調査するとともに、被災自治体の首長等と意見交換を行いました。

2 調査日

平成26年10月11日（土）

3 調査先（※別紙1参照）

長野県

4 編成（※別紙2参照）

山谷内閣府特命担当大臣（防災）以下9名

5 調査の概要（※別紙3参照）

- ① 自衛隊のヘリコプターで上空から御嶽山火口付近の噴火や降灰の状況、警察、消防、自衛隊による捜索活動の状況等を調査しました。
- ② 警察、消防、自衛隊の合同指揮所において、行方不明者の捜索救助活動について説明を受けました。
- ③ 王滝村農業生活改善センターにおいて、長野県知事等から被災状況等の説明及び、火山活動の監視体制、専門家の育成、風評被害対策等について意見交換を行いました。

御嶽山噴火に係る政府調査団 行程

【10月11日（土）】	
時間	現地調査予定
9:00	中央合同庁舎8号館ヘリポート 発 ・被災状況上空視察
10:35	松原スポーツ公園 着
10:50	王滝村役場 着 ・実動部隊現地指揮所激励 王滝村農業生活改善センター 着 ・被害状況説明、意見交換
11:30	ぶら下がり取材
11:40	王滝村役場 発

	省庁名	官 職	氏 名	よみがな
1	内閣府	内閣府特命担当大臣(防災)【団長】	山谷 えり子	やまたに えりこ
2	内閣府	内閣府特命担当大臣秘書官	立岩 里生太	たていわ りうた
3	内閣府	政策統括官(防災担当)付参事官(調査・企画担当)	名波 義昭	ななみ よしあき
4	内閣府	政策統括官(防災担当)付参事官(地方・訓練担当)付参事官補佐	吉見 精太郎	よしみ せいたろう
5	内閣府	政策統括官(防災担当)付参事官(災害緊急事態対処担当)付	松本 直樹	まつもと なおき
6	内閣府	政策統括官(防災担当)付参事官(調査・企画担当)付	神保 謙介	じんぼ けんすけ
7	警察庁	国家公安委員会委員長秘書官	中西 章	なかにし あきら
8	警察庁	内閣府特命大臣(防災担当)警護官	高橋 秀和	たかはし よしかず
9	防衛省	運用企画局事態対処課国民保護・災害対策室	横山 瑠里子	よこやま るりこ

御嶽山噴火に係る 政府調査団の現地調査概要



ヘリによる上空視察①
【御嶽山上空】



ヘリによる上空視察②
【御嶽山上空】



ヘリによる上空視察③
【御嶽山上空】



搜索活動状況の説明を受ける山谷大臣
【王滝村役場】



長野県知事等との意見交換会
【王滝村農業生活改善センター】



意見交換会後の取材に対応する山谷大臣
【王滝村役場前】

御嶽山地震計記録

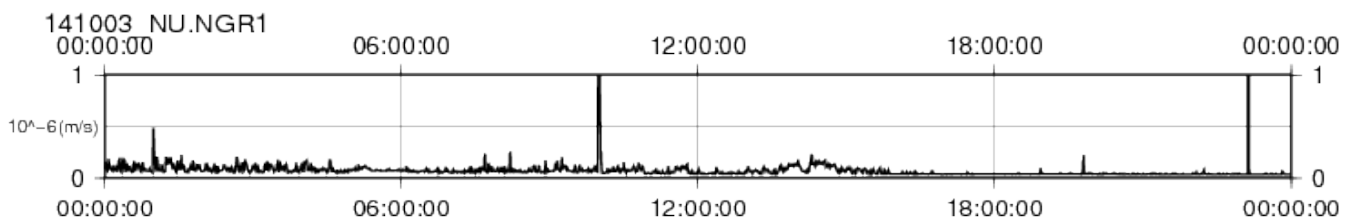
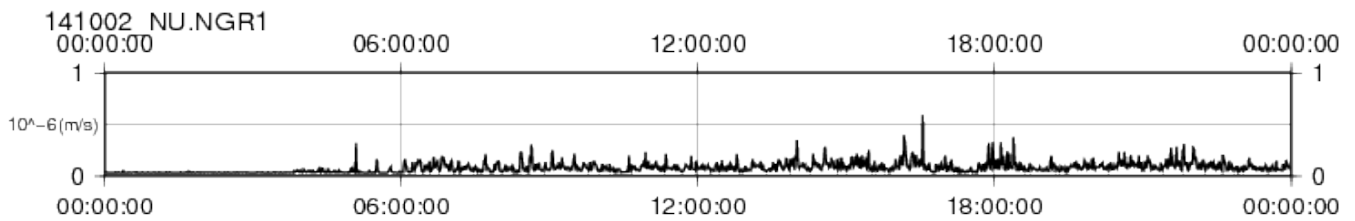
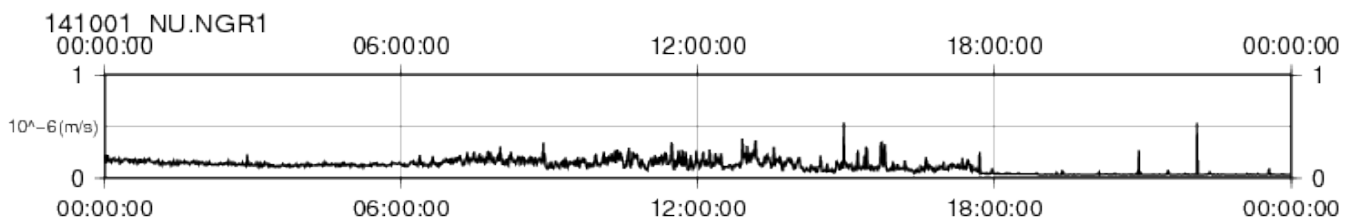
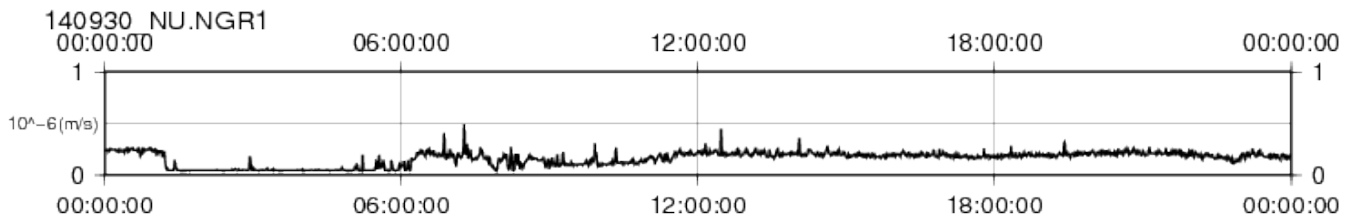
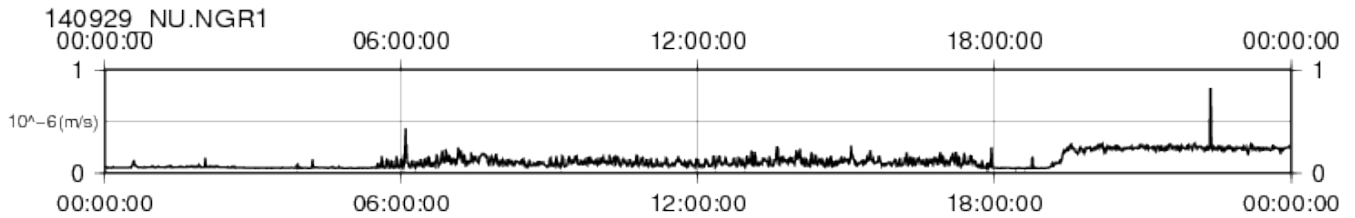
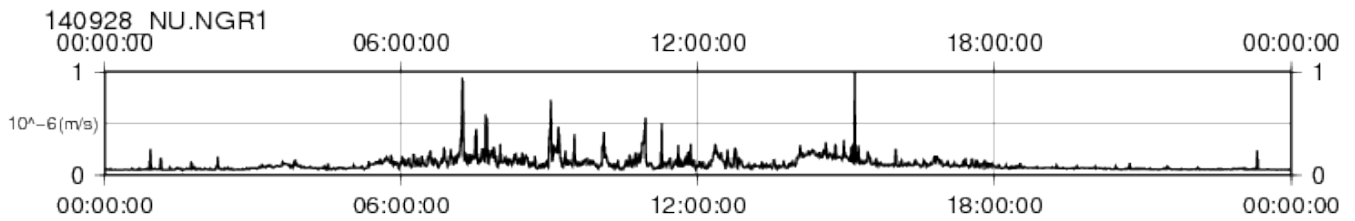
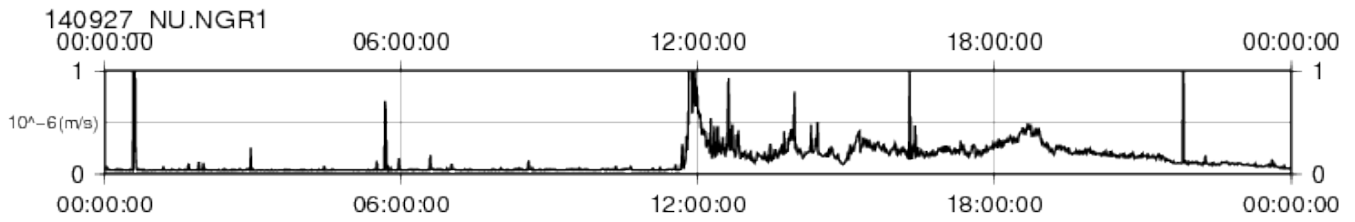
2014.9.27-10.14

名古屋大学

名古屋大学濁河観測点(噴火口から北西約4km)における震動記録の、一分ごとの平均振幅を示した。

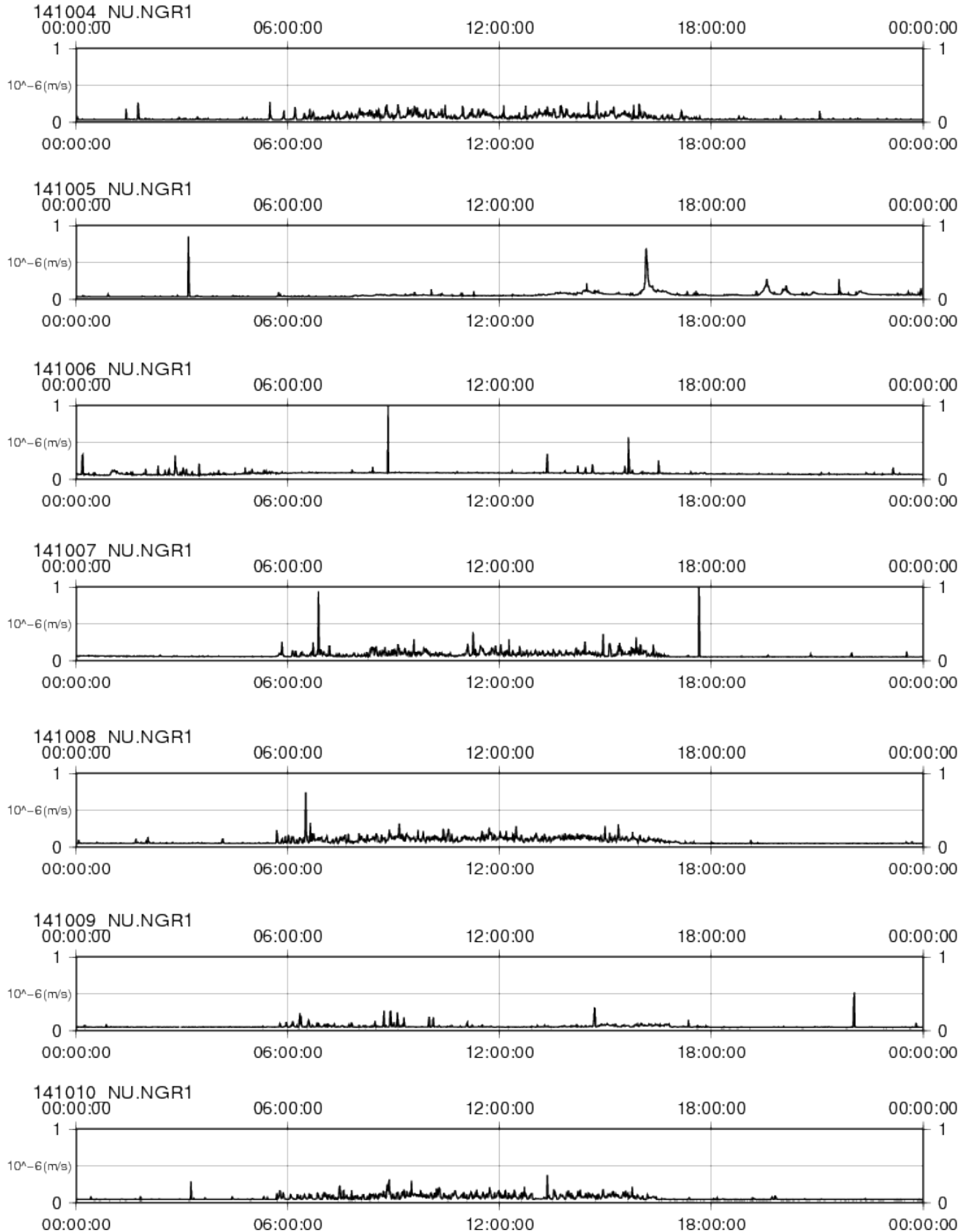
名大濁河観測点震動振幅記録(1Hz-15Hz)

2014.9.27 - 10.3



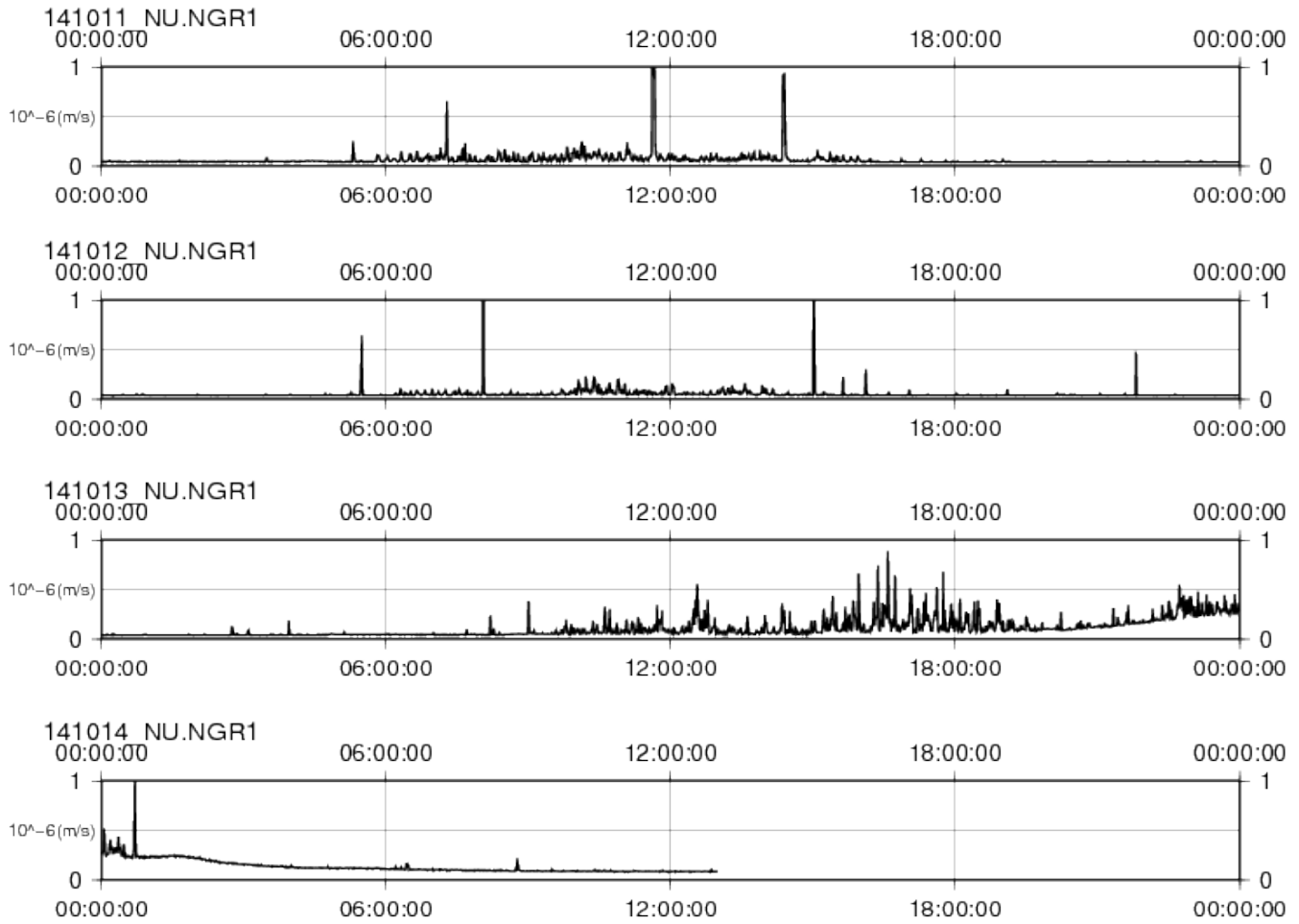
名大濁河観測点震動振幅記録(1Hz-15Hz)

2014.10.4 - 10.10



名大濁河観測点震動振幅記録(1Hz-15Hz)

2014.10.11 - 10.14



御嶽山の噴火状況等について

平成26年10月14日
16時00分現在
気象庁

1. 火山活動の状況(10月14日16時現在)

- ・御嶽山では、9月10日から11日にかけて体に感じない微小な火山性地震が一時的に増加したものの、その後、火山性地震は減少。
- ・9月27日11時41分頃から火山性微動が発生し始め、同11時52分頃に噴火が発生した。中部地方整備局設置の滝越カメラにより、南側斜面を火砕流が3キロメートルを超えて流れ下るのを観測。噴火警戒レベル3(入山規制)を発表し、火口から4キロメートル以内に立ち入らないように呼びかけ。噴火は現在も継続。
- ・御嶽山で噴火が発生したのは、平成19年(2007年)3月下旬のごく小規模な噴火以来。
- ・9月27日に気象庁が降灰の拡がりについて聞き取り調査を行った結果、御嶽山の西側の岐阜県下呂市萩原町から東側の山梨県甲府市飯田にかけての範囲で降灰を観測。
- ・9月27日の噴火前から連続して発生している火山性微動は、検知できない程度の大きさになっている。
- ・傾斜計などの観測データに特段の変化はみられない。
- ・噴煙の状況は、10月14日15時30分現在、視界不良のため不明。

2. 気象の見通し(10月14日15時現在)

- ・御嶽山山頂付近は、今日(14日)15時現在、10メートルの北の風が吹いているとみられる。今日(14日)は日中10メートル、夜には5メートルの北西の風が吹く見込み。明日(15日)は、南西の風5~10メートルの見込み。
- ・今日(14日)は、概ね曇りの見込み。明日(15日)は、晴れ 朝晩くもりで、夜所により雨が降る見込み。
- ・明日(15日)12時までの降水の予想は無し。明日(15日)12時から16日12時までの24時間に予想される雨量は、10ミリ未満の見込み。

3. 気象庁の対応状況(10月14日16時現在)

- ・御嶽山の火山活動状況について、御嶽山周辺の地震計、空振計、傾斜計、遠望カメラ等の観測ネットワークにより、24時間体制で監視中。
- ・噴火警報等を発表するとともに、地元自治体をはじめ、関係機関に対する解説及び資料の提供を各地方气象台より適宜実施。
- ・気象庁機動調査班(JMA-MOT)を現地に派遣して、噴火や降灰の状況、火山ガスの観測等の調査を実施(9月27日)

- ・降灰の拡がりについて气象台から自治体等への聞き取り調査を適時に実施(9月27日～)
- ・火山活動状況に関して記者会見(9月27日14時30分)
- ・御嶽山山頂部における救助活動の実施にあたっての留意事項について長野・岐阜両県等関係機関に周知(9月27日)。
- ・長野県の災害対策本部会議に職員を派遣(9月27日～)
- ・長野県、岐阜県、各県内関係市町村及び地方整備局等の関係機関に対して、1日3回、気象支援資料を提供
- ・国土交通省中部地方整備局及び陸上自衛隊のヘリに同乗し、上空から御嶽山の火山活動の状況を確認(9月28日)
- ・気象庁機動調査班により火山ガス観測等を実施(9月28日～)
- ・火山噴火予知連絡会拡大幹事会を開催し、統一見解を公表(9月28日)
- ・政府の現地対策本部に東京管区气象台気象防災部長他3名を派遣(9月28日～)
- ・王滝大又(長野県木曾郡王滝村)に臨時雨量観測所を設置(10月3日)
- ・航空自衛隊のヘリに同乗し、上空から御嶽山の火山活動の状況を確認(10月7日午前、9日午前)
- ・気象庁ホームページに火山登山者向けの情報提供ページを新たに設け、10月10日17時から提供を開始

【噴火警報等の発表状況】

9月11日～16日 火山の状況に関する解説情報を3回発表し、火山性地震が増加していること、今後の火山活動の推移に注意することを呼びかけ

9月27日12時00分～ 噴火に関する観測報を随時発表し、噴火が発生していることを通知

9月27日12時02分～ 航空路火山灰情報を発表し、航空機に対する情報を提供

9月27日12時36分 噴火警報(火口周辺警報)を発表し、周辺の市町村・住民に警戒を呼びかけ

9月27日13時35分～10月10日15時5分 降灰予報を約6時間毎に発表し、降灰の予想される地域を図示(火口縁上300m程度の有色噴煙が観測された場合に発表することとしているが、現在、噴煙の高さが低く、白色であるため、発表していない)

9月27日16時～ 火山の状況に関する解説情報を概ね3時間毎に発表

9月28日19時30分 噴火警報(火口周辺警報)を更新し、火砕流に対して警戒を呼びかけ

- ・噴火警戒レベル：レベル3(入山規制)
御嶽山の噴火警戒レベル3は、平成20年3月31日の噴火警戒レベルの運用開始以来初めて。
- ・警戒対象市町村
長野県：王滝村、木曾町
岐阜県：高山市、下呂市
- ・防災上の警戒事項
火口から4キロメートル程度の範囲では大きな噴石の飛散や火砕流に警戒が必要
風下側では4キロメートル以遠も含めて降灰及び風の影響を受ける小さな噴石(火山れき)に注意が必要
爆発的な噴火に伴う大きな空振に注意が必要

御嶽山の火山活動解説資料

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

<噴火警戒レベル3（入山規制）が継続>

御嶽山では、引き続き火山活動は高まった状態で推移しています。

遠望カメラによる観測では、10月10日以降、白色噴煙が観測されています。また、火山ガス観測（二酸化硫黄）によると引き続き二酸化硫黄の放出が継続しています。

9月27日の噴火前から連続して発生している火山性微動は、10月7日に入ってから、検知できない程度の大きさになっています。

【防災上の警戒事項等】

今後も噴火が発生する可能性があります。

火口から4km程度の範囲では大きな噴石の飛散や火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。また、降雨時には土石流の可能性がありますので注意してください。

活動状況

・噴煙の状況（表1）

遠望カメラによる観測では、本日（14日）15時30分現在、視界不良のため噴煙の状況は不明です。

10日21時過ぎから、火山灰を含むことを示す有色の噴煙は認められていませんが、本日（14日）現地調査を行っている気象庁機動調査班（JMA-MOT）が、南山麓で火山灰とみられる車体への微量の付着物を確認しており、少量の火山灰が含まれている可能性があります。

・地震・微動の発生状況（図1、表1）

9月27日の噴火前から連続して発生している火山性微動は、10月7日に入ってから、検知できない程度の大きさになっています。

火山性微動の振幅の増減は、山頂付近浅部での火山活動の消長を表しているものと考えられますが、火山性微動の振幅が小さくなったことが必ずしも火山活動の低下を表すものではありません。また、微動の振幅は、火山活動以外の要因により増大することもあります。

・地殻変動の状況（図2）

地殻変動観測データには、降水によると考えられるもの以外に特段の変化はみられません。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図50mメッシュ（標高）』『数値地図25000（行政界・海岸線）』『数値地図25000（地図画像）』を使用しています（承認番号：平23情使、第467号）。

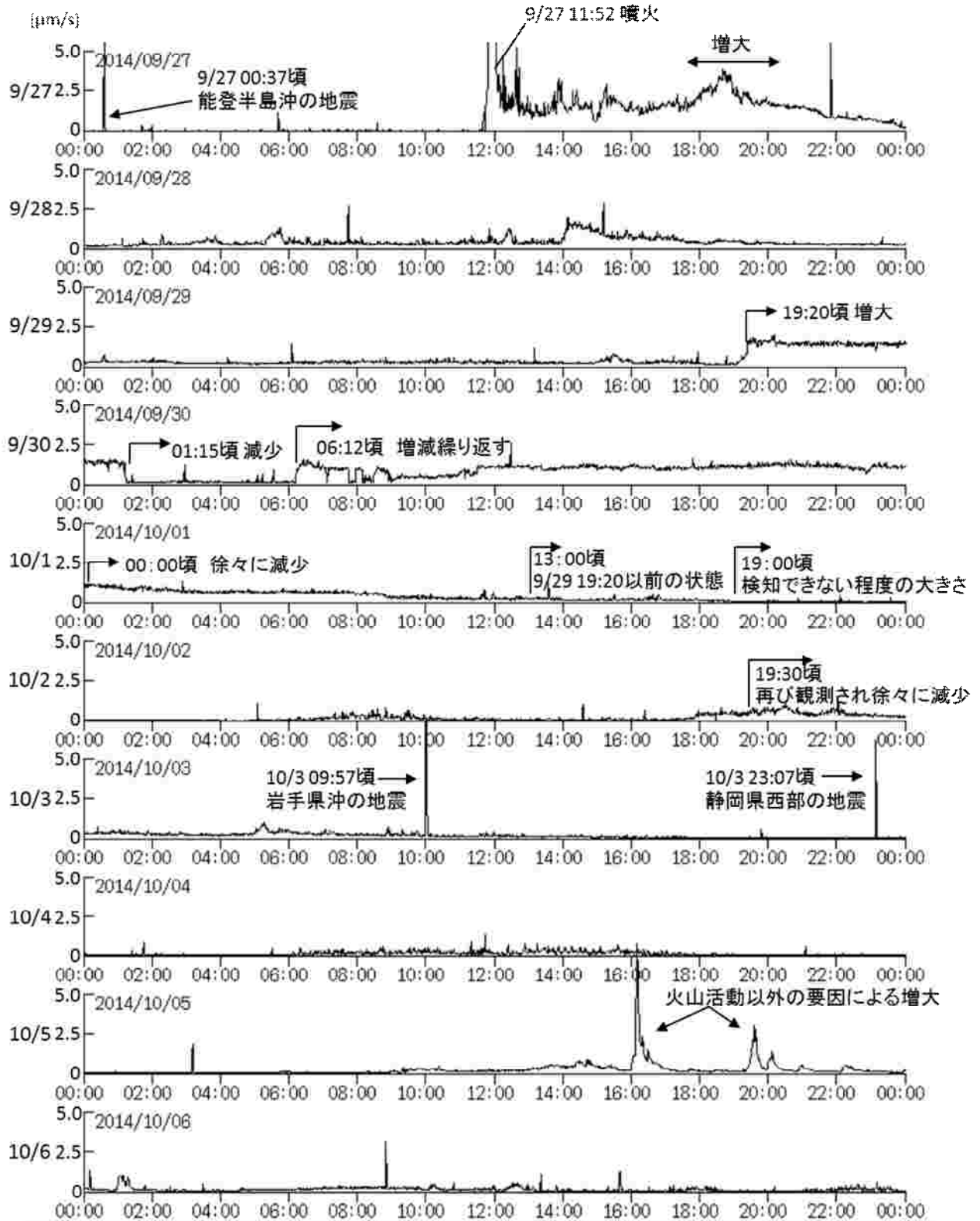


図 1 - 1 御嶽山 田の原上観測点（剣ヶ峰南東約 2 km）の上下動地震波形の
1 分間振幅平均値の推移
(2014 年 9 月 27 日 00 時 ~ 10 月 6 日 24 時 00 分)

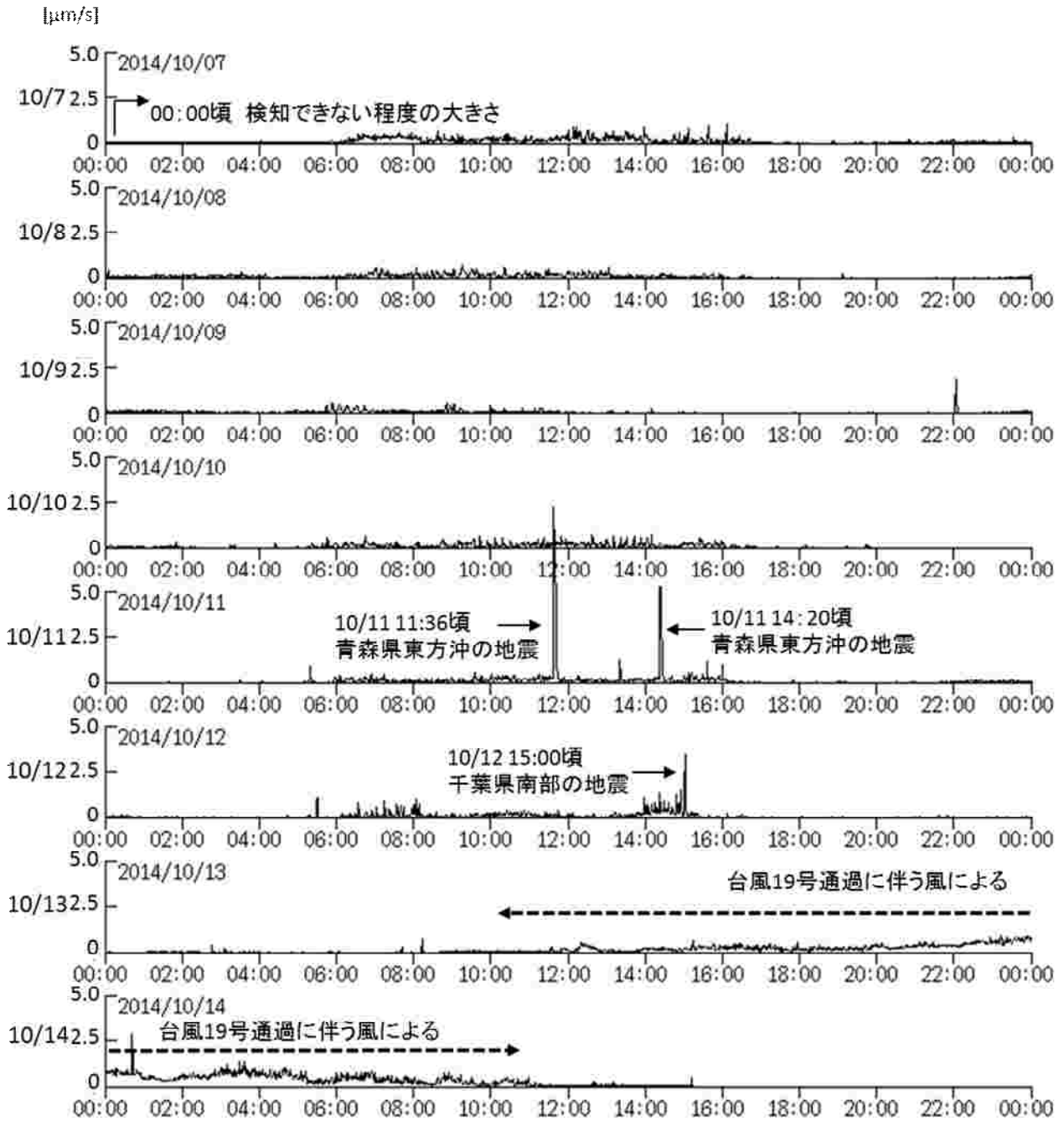


図 1 - 2 御嶽山 田の原上観測点（剣ヶ峰南東約 2 km）の上下動地震波形の
1 分間振幅平均値の推移

（2014 年 10 月 7 日 00 時～10 月 14 日 15 時 20 分）

- ・火山性微動は、10 月 7 日以降、検知できない程度の大きさとなりました。

【3日00時以降の変化】10/3 00:00 - 10/14 15:00

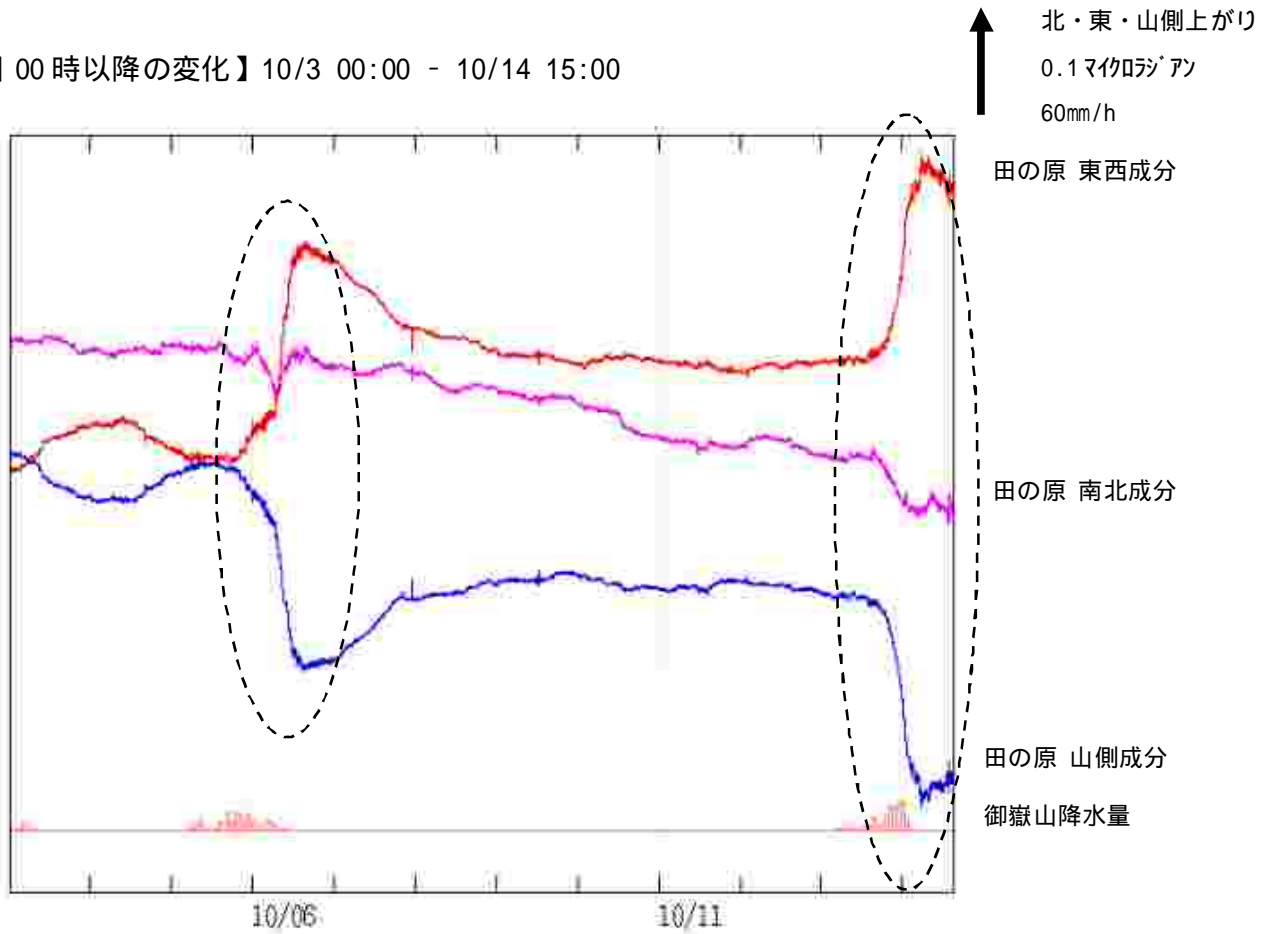


図2 御嶽山 田の原観測点(剣ヶ峰南東約3km)の傾斜変動

- ・10月6日頃と、昨日(13日)から本日(14日)にかけてみられている変動(点線円)は降水によると考えられます。
- ・「田の原 山側成分」は、東西・南北の各成分の山側方向の成分を合成したものです。

表 1 御嶽山 2014 年 9 月 9 日～10 月 13 日の火山活動状況

9月 9日～ 30日	噴火 回数	火山性 地震 回数	火山性 微動 回数	山頂火口の 噴煙の状況 ¹⁾		備 考
				日最高 (m)	噴煙量	
9日	0	10	0	-	-	
10日	0	52	0	-	-	
11日	0	85	0	×	×	
12日	0	10	0	-	-	
13日	0	7	0	-	-	
14日	0	8	0	-	-	
15日	0	27	0	-	-	
16日	0	18	0	×	×	
17日	0	10	0	-	-	
18日	0	24	0	-	-	
19日	0	3	0	-	-	
20日	0	10	0	-	-	
21日	0	17	0	-	-	
22日	0	3	0	×	×	
23日	0	10	0	-	-	
24日	0	9	0	-	-	
25日	0	8	0	×	×	
26日	0	6	0	×	×	
27日	1	483	1	×	×	11時52分頃噴火発生 南西側に火砕流流下、北東山麓を中心に降灰
28日	継続	131	継続	800	3	噴火継続 二酸化硫黄放出量300～1800トン/日
29日	継続	53	継続	400	2	噴火継続 二酸化硫黄放出量400～1300トン/日
30日	継続	56	継続	400	2	噴火継続 二酸化硫黄放出量1200～1500トン/日
合計	1	1040	1			
9月 合計	1	1052	1			

10月	噴火 回数	火山性 地震 回数	火山性 微動 回数	山頂火口の 噴煙の状況 ¹⁾		備 考
				日最高 (m)	噴煙量	
1日	継続	35	継続	400	2	噴火継続 二酸化硫黄放出量700～1000トン/日
2日	継続	16	継続	×	×	噴火継続 二酸化硫黄放出量500～800トン/日
3日	継続	27	継続	×	×	噴火継続 二酸化硫黄放出量600～1500トン/日
4日	継続	25	継続	300	1	噴火継続 二酸化硫黄放出量400～600トン/日
5日	継続	18	継続	×	×	噴火継続
6日	継続	23	継続	×	×	噴火継続
7日	継続	13	*	500	2	噴火継続
8日	継続	15	*	300	1	噴火継続 二酸化硫黄放出量300～500トン/日
9日	継続	6	*	×	×	噴火継続 二酸化硫黄放出量400～500トン/日
10日	継続	10	*	300	1	噴火継続 二酸化硫黄放出量100～200トン/日
11日	**	8	*	300	1	白色噴煙** 二酸化硫黄放出量200～400トン/日
12日	**	8	*	500	2	白色噴煙**
13日	**	12	*	×	×	
合計	1	216	1			

* 検知できない程度の大きさ

** 少量の火山灰を含んでいる可能性があるが遠望カメラでは確認できない程度の状況

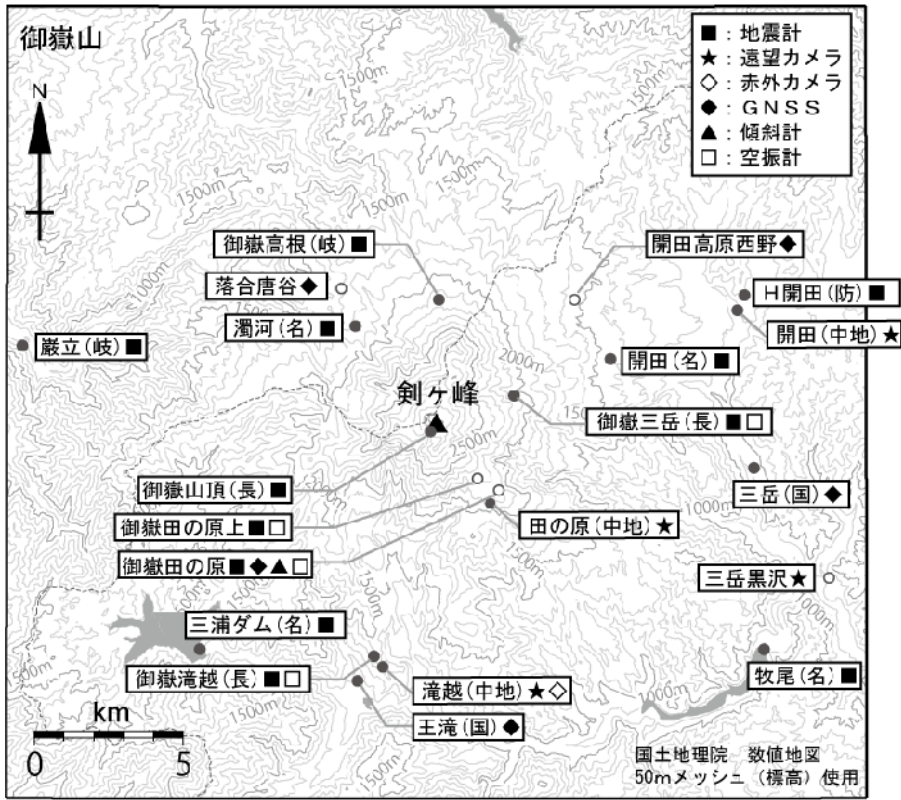
1) 噴煙の高さ及び噴煙量は日最大値（噴火時以外は定時観測(09時・15時)の値)です。

噴煙量は以下の7階級で観測しています。

1：極めて少量 2：少量 3：中量 4：やや多量 5：多量 6：極めて多量

7：噴煙量6以上の大噴火で、噴煙が山体を覆う位に多く噴煙の高さは成層圏まで達したと思われるもの

-：噴煙なし ×：不明



小さな白丸 (○) は気象庁、小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
 (国) : 国土地理院、(中地) : 中部地方整備局、(防) : 防災科学技術研究所、(名) : 名古屋大学、
 (長) : 長野県、(岐) : 岐阜県

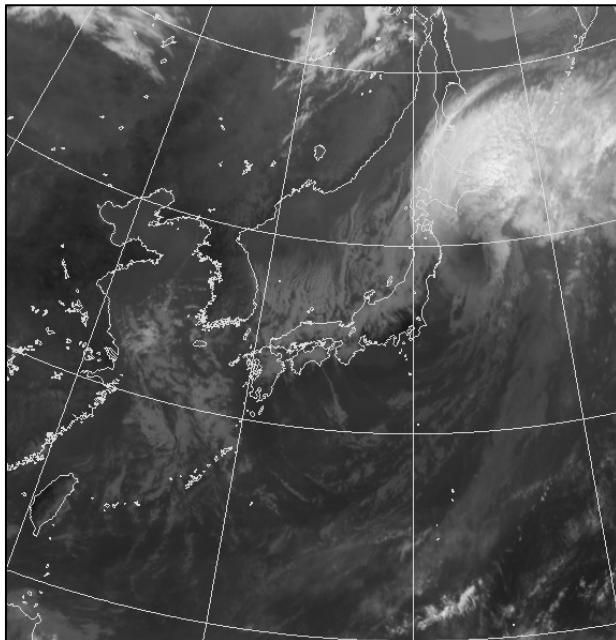
図3 御嶽山 観測点配置図

台風第19号について

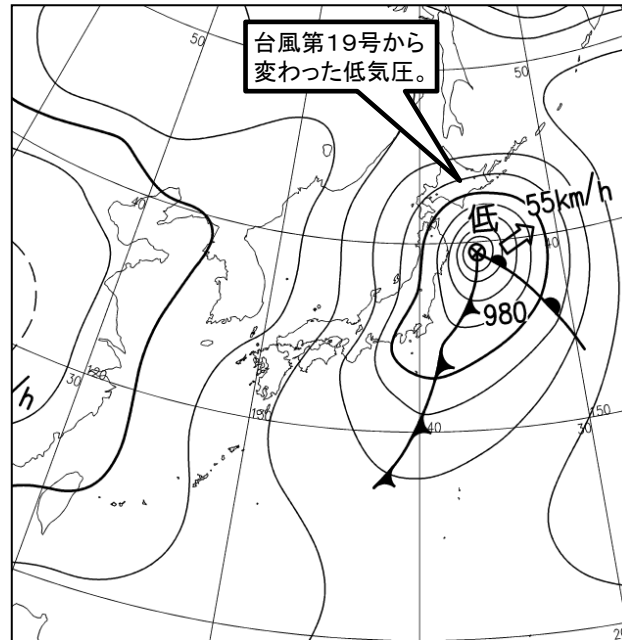
1-2 気象庁

平成26年10月14日16時現在

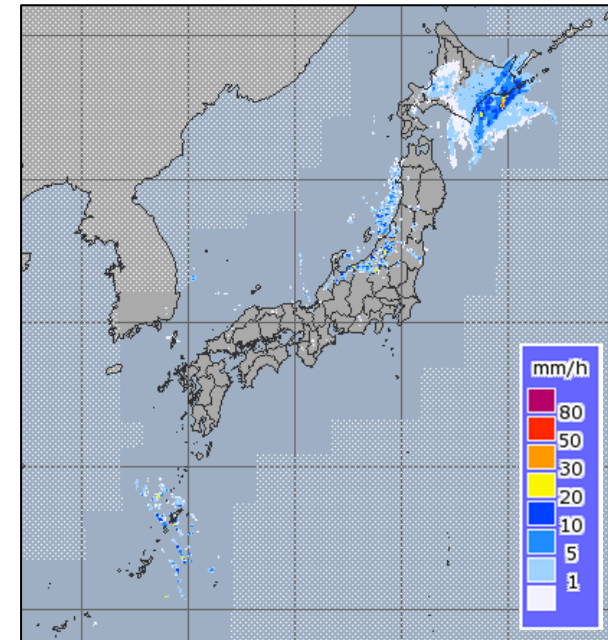
- 10月3日21時にマーシャル諸島付近で発生した台風第19号は、発達しながらフィリピンの東海上を西に進み、8日3時から9日12時にかけて勢力が最大(中心気圧900hPa)となった。
- 台風は、フィリピンの東海上で進路を北に変えて日本の南海上を北上し、12日0時半頃に大型で非常に強い勢力で沖縄本島付近を通過した。13日には東シナ海で進路を北東に変え、13日8時半頃に鹿児島県枕崎市付近、14時半頃に高知県宿毛市付近、20時半頃に大阪府岸和田市付近に上陸した。
- 台風は、速度を速めながら近畿地方、東海地方、関東甲信地方、東北地方を進み、14日9時に三陸沖で温帯低気圧に変わった。
- この台風により、沖縄・奄美と西日本から北日本にかけての太平洋側を中心に大雨や暴風となり、海上は猛烈なしけとなった。



衛星画像(赤外) 10月14日12時

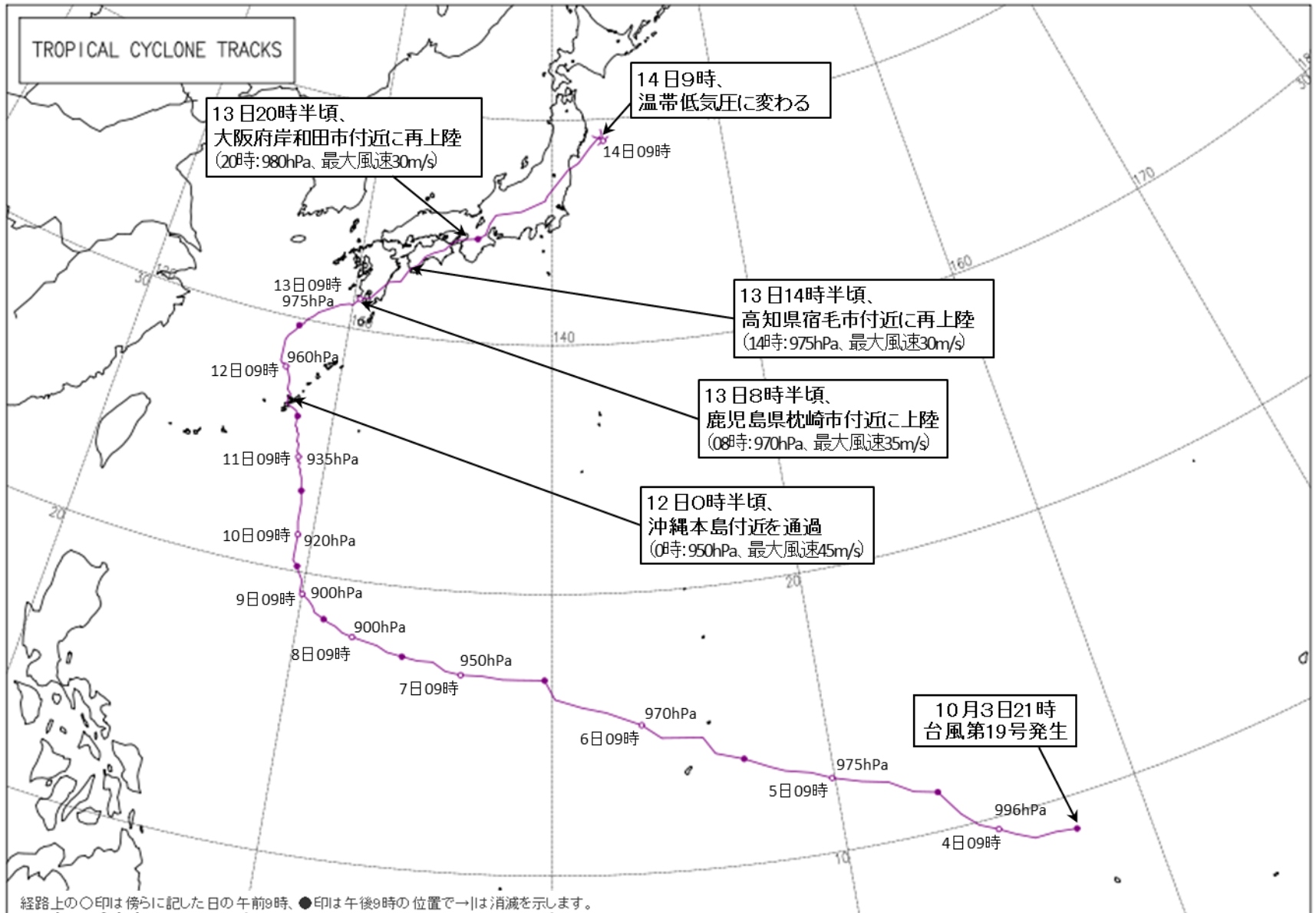


地上天気図 10月14日12時



レーダー降水強度 10月14日15時

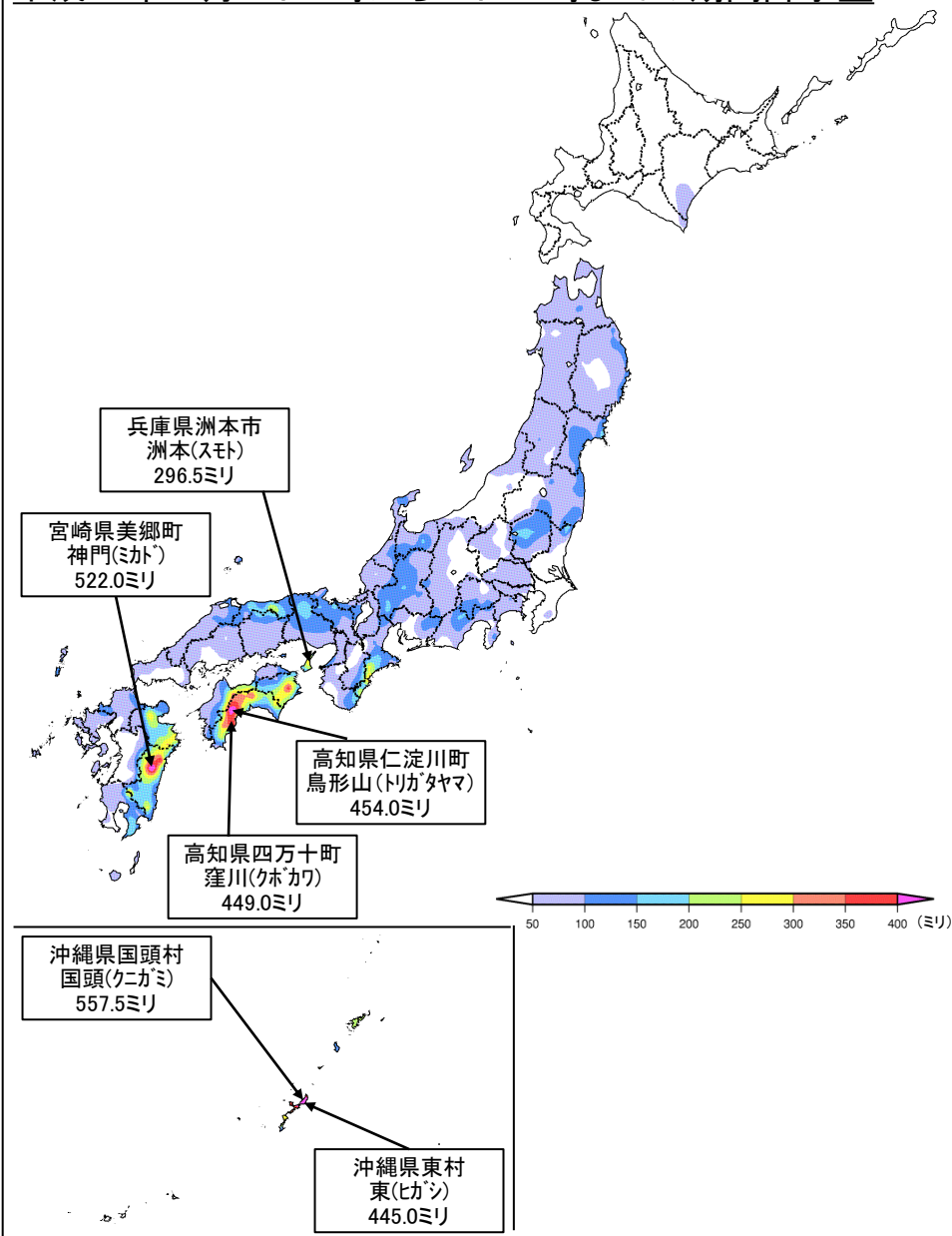
台風第19号の経路



この経路図は速報値に基づくものですので、後日変更になる場合があります。

降水と風の状況

平成26年10月10日0時から14日14時までの期間降水量



1時間降水量 (10月10日0時~14日14時:速報値)

兵庫県洲本市	洲本(スモト)	83.0ミリ	13日18時54分まで
大阪府田尻町	関空島(カンクウジマ)	79.0ミリ	13日19時23分まで
高知県四万十町	窪川(クボカワ)	76.5ミリ	13日14時08分まで
福島県新地町	新地(シンチ)	75.5ミリ	14日 2時43分まで
高知県四万十市	中村(ナカムラ)	69.5ミリ	13日13時46分まで

24時間降水量 (10月10日0時~14日14時:速報値)

沖縄県国頭村	国頭(クニガミ)	514.0ミリ	12日 1時30分まで
宮崎県美郷町	神門(ミカト)	498.0ミリ	13日10時40分まで
高知県仁淀川町	鳥形山(トリガタヤマ)	446.5ミリ	13日16時40分まで
高知県四万十町	窪川(クボカワ)	444.5ミリ	13日15時40分まで
沖縄県東村	東(ヒガシ)	431.0ミリ	11日23時30分まで

最大風速 (10月10日0時~14日14時:速報値)

沖縄県うるま市	宮城島(ミヤギジマ)	35.1m/s	北北東	11日14時39分
沖縄県南城市	糸数(イトス)	32.4m/s	北東	11日 8時07分
沖縄県久米島町	北原(キハラ)	31.0m/s	北	11日18時56分
鹿児島県和泊町	沖永良部(オキナエラブ)	30.9m/s	北東	11日18時00分
鹿児島県西之表市	種子島(タネシマ)	30.4m/s	西南西	13日 9時55分

最大瞬間風速 (10月10日0時~14日14時:速報値)

沖縄県南城市	糸数(イトス)	49.7m/s	北北東	11日10時01分
沖縄県うるま市	宮城島(ミヤギジマ)	48.3m/s	北東	11日14時53分
沖縄県国頭村	奥(オク)	45.3m/s	東南東	12日 0時36分
沖縄県渡嘉敷村	渡嘉敷(トカシキ)	44.4m/s	北	11日20時07分
鹿児島県天城町	天城(アマキ)	41.2m/s	東北東	11日18時08分

気象支援資料(広島県広島市)

広島市安佐北区・安佐南区付近の気象予想について (第110報)

平成26年10月14日7時00分

広島地方気象台 発表

広島市安佐北区・安佐南区の天気概況

14日は、寒気の影響で昼頃まで曇り、その後は高気圧に覆われて晴れてくるでしょう。
15日は、高気圧に覆われて、晴れる見込みです。
強風注意報を発表中です。

15日にかけて、大雨注意報の発表はない見込みです。

広島市安佐北区・安佐南区付近の時系列予報

時間 (h)	14日 (火曜日)						15日 (水曜日)		
	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24	00-03	03-06	06-09
天気	曇	曇	晴	晴	晴	晴	晴	曇	晴
降水確率 (%)	30		10		10		0		0
雨量 (ミリ) (1時間最大)	1	0	0	0	0	0	0	0	0
気温 (°C)	17	18	18	16	13	11	10	10	14
大雨警報・注意報 基準超過の可能性									

24時間雨量 (14日06時～15日06時) 平均: 0ミリ 最大: 1ミリ

地域内で予想される24時間雨量の平均値と最大値

- 表の見方
- ・天気: 対応する時間帯 (00-03は午前0時から午前3時まで) の卓越した天気
 - ・降水確率: 対応する時間帯の1ミリ以上の雨の降る確率
 - ・雨量: 対応する時間帯の中で予想される地域内の最大1時間雨量
(0ミリを予想していても、弱い雨の降る可能性があります)
 - ・気温: 時間帯の後ろの数字に該当する時刻の気温 (06-09の場合09時の気温)
 - ・警報・注意報基準超過の可能性: 大雨警報を●印、大雨注意報を▲印
(警報・注意報の発表は基準を超える現象が発生するまでの時間を考慮し、これより早くなる場合があります)

広島県南部の今後一週間の見通し (上記の予報とは範囲が異なることに留意)

日付	15	16	17	18	19	20	
	水	木	金	土	日	月	
天気	晴	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	曇時々晴	
降水確率(%)	10/10/10/10	20	10	10	10	30	
広島	最高(°C)	21	22 (20~23)	22 (20~23)	22 (20~23)	22 (20~24)	22 (20~24)
	最低(°C)	12	14 (12~15)	14 (12~16)	13 (11~15)	14 (12~16)	15 (12~17)

本資料は、被災地域を支援するための気象予想資料です。毎日7時頃、17時頃に発表します。気象状況は刻々と変化しますので、常に最新の気象情報をご利用下さい。

問い合わせ先
広島地方気象台 観測予報課
電話 082-223-3951

気象支援資料(長野県王滝村)

復旧担当者・被災者向け気象支援資料(長野県王滝村)

平成26年10月14日 11時00分

御嶽山頂付近(高度約3000m)の風及び気温の予想

時	14日					15日			
	12時	15時	18時	21時	24時	3時	6時	9時	12時
風向	北西	北西	西北西	西北西	西北西	西北西	西	西南西	南西
風速(m/s)	18	15	10	7	5	5	4	3	5
気温(°C)	4	4	4	2	1	0	0	-1	-1

風向 0m/s 1-4m/s 5-9m/s 10m/s以上

※この予想は、数値予報による高度約3000mの予想です。日射の影響等により、実際の山の気象状況とは異なる場合がありますのでご留意ください。

長野県の天気解説

14日は、台風第19号から変わった低気圧は日本の東に遠ざかり、大陸の高気圧が張り出しますが、湿った空気の影響を受ける見込みです。

このため、北部と中部では曇りで、雨の降る所があるでしょう。南部では晴れますが、時々雲が広がるでしょう。

<天気変化等の留意点>

御嶽山周辺(長野県側) 14日12時から15日12時までには雨の予想はありません。

15日12時から16日12時までの24時間に予想される雨量 10ミリ未満

王滝村付近の天気

日 / 気温	14日 / 日中の最高14°C				15日 / 朝の最低4°C			
	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時
天気	晴	晴	曇	曇	曇	曇	晴	晴
3時間雨量(ミリ)	0	0	0	0	0	0	0	0
気温(°C)	12	11	8	6	5	5	5	9
風向	北西	北西	北	北	北	北	北	北西
風速(m/s)	13	13	2	2	2	2	2	2

風向 0m/s 1-4m/s 5-9m/s 10m/s以上

気温は各時間帯の初めの時間の予想値です。例えば18-21なら18時の予想値です。

復旧担当者・被災者向け気象支援資料(長野県王滝村)

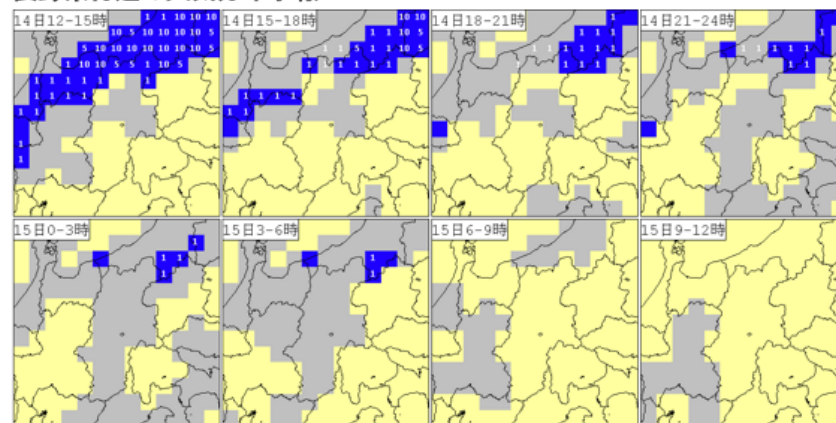
平成26年10月14日 11時00分

週間天気予報(長野県 気温:長野)

日	15日(水)	16日(木)	17日(金)	18日(土)	19日(日)	20日(月)	21日(火)
天気	晴時々曇	曇時々晴	曇時々晴	曇時々晴	晴時々曇	晴時々曇	曇
降水確率(%)	10/0/10/40	40	30	30	20	20	40
最高気温(°C)	19	21	17	18	20	22	21
最低気温(°C)	11	8	8	6	6	8	11

降水確率の1日目は、0-6/6-12/12-18/18-24時です。

長野県付近の天気分布予報



天気: 晴れ 曇り 雨 範囲外 数字は雨格子の3時間雨量 1(1~4ミリ) 5(5~9ミリ) 10(10ミリ以上)

御嶽山の火山活動に係る被害状況等について（31報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

平成26年10月14日（火）14時00分
 消 防 庁 災 害 対 策 本 部
 ※下線部は前回からの変更箇所

1 火山の状況（気象庁情報）

- ・ 9月27日11時52分頃、御嶽山で噴火が発生した。
- ・ 中部地方整備局が設置している滝越カメラによれば、南側斜面を噴煙が流れ下り、3kmを超えるのを観測した。
- ・ 山頂火口から4km程度の範囲では、噴火に伴う大きな噴石の飛散等に警戒が必要。
- ・ 気象庁は、9月27日12時36分、噴火警戒レベルを1（平常）から3（入山規制）に引上げ。また、同日13時35分に降灰予報を発表した。

2 被害の状況

(1) 人的被害

長野県

死者 56名
 負傷者 59名（重傷27名、軽傷32名）
 行方不明者 7名

岐阜県

負傷者 10名（重傷2名、軽傷8名）
 行方不明者 なし

(2) 建物被害

確認中

3 地方公共団体における災害対策本部の設置状況等

長野県 9月27日 13時20分 警戒対策本部設置
 → 27日 14時10分 災害対策本部へ移行

木曾町 10月13日 16時30分 避難勧告発令（対象26世帯71名）
 → 14日 5時50分 解除

王滝村 10月 5日 16時37分 避難勧告発令（対象10世帯14名）
 → 6日 13時33分 解除

10月13日 15時30分 避難勧告発令（対象10世帯14名）
 → 14日 5時00分 解除

岐阜県 9月27日 13時15分 火山災害警戒本部設置

4 消防機関の活動

- 10月14日は、約205名体制で活動。
- 10月14日の救助活動は、台風第19号の影響により中止。
- これまでの消防機関の活動体制及び救助・搬送者数は次表のとおり。

(表1) 消防機関の活動体制(10月14日まで)

	活動規模						緊急消防援助隊	合計
	長野県			岐阜県				
	木曾広域消防本部	消防団 (木曾町・王滝村)	県内応援 消防本部	下呂市消防本部	消防団 (下呂市)	県内応援 消防本部		
9月28日(日)	約60名	約70名	約100名	約10名	約10名	約10名	約210名	約470名
29日(月)	約60名	約30名	約110名	—名	—名	—名	約220名	約420名
30日(火)	約60名	約5名	約90名	—名	—名	—名	約230名	約385名
10月1日(水)	約60名	—名	約90名	約10名	—名	約5名	約240名	約405名
2日(木)	約60名	—名	約80名	—名	—名	—名	約230名	約370名
3日(金)	約60名	約10名	約80名	—名	—名	—名	約240名	約390名
4日(土)	約60名	約5名	約70名	—名	—名	—名	約230名	約365名
5日(日)	約60名	約40名	約70名	—名	—名	—名	約230名	約400名
6日(月)	約60名	約50名	約70名	—名	—名	—名	約230名	約410名
7日(火)	約60名	—名	約70名	—名	—名	—名	約220名	約350名
8日(水)	約60名	—名	約70名	—名	—名	—名	約210名	約340名
9日(木)	約60名	—名	約70名	—名	—名	—名	約210名	約340名
10日(金)	約60名	約5名	約70名	—名	—名	—名	約210名	約345名
11日(土)	約60名	約5名	約70名	—名	—名	—名	約210名	約345名
12日(日)	約60名	約5名	約70名	—名	—名	—名	約220名	約355名
13日(月)	約60名	約5名	約70名	2名	2名	2名	約70名	約205名
14日(火)	約60名	約5名	約70名	2名	2名	2名	約70名	約205名
延べ	約1,020名	約235名	約1,320名	約20名	約10名	約15名	約3,480名	約6,100名

(表2) 消防機関による救助・搬送者数(10月14日まで)

	長野県	岐阜県	計
ヘリによる救助・搬送	—	2名	2名
担架による救助・搬送	59名	—	59名
救急搬送	22名	3名	25名
計	81名	5名	86名

※救助・搬送手段を併用している場合や、各部隊が共同で救助・搬送を実施している場合があり、救助数等は重複を含む。

(1) 地元消防機関の活動状況

- ・長野県：10月14日は、木曾広域消防本部が約60名体制で活動。
長野県防災ヘリコプター1機が松本空港に待機。
王滝村消防団が約5名体制で活動。
- ・岐阜県：岐阜県防災ヘリコプター1機が岐阜飛行場に待機。

(2) 県内応援消防本部の活動状況

- ・長野県：10月14日は、県内9本部が約70名体制で活動。

(3) 緊急消防援助隊の活動状況

- ・平成26年9月27日20時30分、長野県知事から消防庁長官に対して、緊急消防援助隊の派遣を要請。
- ・ただちに消防組織法第44条第1項に基づき、消防庁長官から愛知県、静岡県、東京都及び山梨県の4都県に対して、火山性ガス検知資機材(LCD3.3)を保有する高度救助隊及び山岳救助隊の出動要請。
- ・9月30日、航空体制強化のため、東京消防庁大型ヘリコプターを出動要請。
- ・10月14日9時30分、捜索活動の体制強化を図るため、消防組織法第44条第1項に基づき、消防庁長官から岐阜県及び富山県に対して、高度救助隊及び山岳救助隊の出動要請。

- ・ 10月14日は、指揮支援隊として、長野県庁で東京消防庁1隊2名、王滝村役場で名古屋市消防局1隊4名など合計約70名が活動。
- ・ 10月14日は、東京消防庁ヘリコプター2機（大型ヘリ1機、消防庁ヘリ/ヘリサット搭載1機）が待機。

5 消防庁の対応

9月27日	14時30分	応急対策室長を長とする災害対策室を設置（1次応急体制）
	15時00分	関係省庁担当者会議に防災課職員が出席
	16時40分	関係省庁災害対策会議に応急対策室長が出席
	19時28分	関係省庁局長級会議に消防庁次長が出席
	20時20分	国民保護・防災部長を長とする災害対策本部を設置（2次応急体制）
	20時30分	長野県知事から消防庁長官に対して、緊急消防援助隊の派遣の要請 同時刻に消防組織法第44条第1項に基づき、消防庁長官から愛知県、静岡県、東京都及び山梨県の4都県に対して、火山性ガス検知資機材（LCD3.3）を保有する高度救助隊及び山岳救助隊の出動要請
9月28日	6時00分	緊急消防援助隊の活動調整等のため、消防庁職員1名を長野県に派遣（以後、順次交代要員を派遣）
	17時00分	消防庁長官を長とする災害対策本部へ改組（3次応急体制）
	19時00分	「平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部」第1回会議に消防庁次長が出席（以後、開催の都度出席）
	21時00分	政府非常災害現地対策本部要員として、消防庁職員1名を長野県に派遣（以後、順次交代要員を派遣）
9月30日	20時30分	火山ガスに対応するための、防毒マスク100セットを配布
10月1日	8時30分	緊急消防援助隊の活動調整等のため、消防庁職員2名を王滝村役場の現地指揮所に派遣（以後、順次交代要員を派遣）
	18時00分	火山ガスに対応するための、ガス検知器2台を配布
	21時30分	長野県、岐阜県に対し「御嶽山周辺地域における今後の降雨に対する土砂災害に関する注意事項について」を发出
10月4日	10時00分	火山ガスに対応するための、ガス検知器30台を配布
10月6日	17時30分	火山ガスに対応するための、防毒マスク100セット、フィルター70個を配布
10月9日	13時50分	総務大臣からの激励を伝達するとともに、消防隊員の安全管理の状況を視察するため、消防庁長官が緊急消防援助隊の宿営場所を訪問
10月14日	9時30分	<u>搜索活動の体制強化を図るため、消防組織法第44条第1項に基づき、消防庁長官から岐阜県及び富山県に対して、高度救助隊及び山岳救助隊の出動要請</u>

問い合わせ先 消防庁災害対策本部 広報班 TEL 03-5253-7513 FAX 03-5253-7537

台風第19号等に伴う大雨・暴風等による被害状況等について（第9報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

平成26年10月14日（火）16時00分
 消 防 庁 災 害 対 策 室
 ※下線部は前回からの変更箇所

1 気象状況（気象庁情報）

- ・台風第19号は14日9時に温帯低気圧に変わった。台風第19号から変わった低気圧は、三陸沖を1時間におよそ75kmの速さで北東へ進んでおり、14日は発達しながら夜には千島近海へ進む見込み。
- ・東北太平洋側では14日昼過ぎにかけて、北海道太平洋側では14日夜遅くにかけて、海上を中心に非常に強い風が吹く見込み。
- ・北日本を中心に14日夕方に向け、激しい雨が降るところがある。また東日本では、これまでの大雨で地盤の緩んでいるところがある。

2 被害状況

都道府県名	人的被害				住家被害					非住家被害	
	死者 人	行方不明者 人	負傷者		全壊 棟	半壊 棟	一部破損 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	公共建物 棟	その他 棟
			重傷 人	軽傷 人							
青森県			1								
岩手県							1				
福島県									8		
茨城県				1							
栃木県									2		
神奈川県							1				
富山県			1								
岐阜県									3		
静岡県				1							
愛知県			1	1							
三重県				2					1		
京都府			2				1		1		
大阪府			1	2			2	24	172		
兵庫県				14				1	51		
奈良県				2							
和歌山県			1	1							
鳥取県	1			1			1				2
島根県				1							
岡山県									1		
広島県			1	1			2				
山口県			1								
徳島県				2					1		
愛媛県	1		1	1					2		
高知県									1		
福岡県			2	2			1				
佐賀県			1	2							
長崎県			1	3							
大分県									1		
宮崎県				4							
鹿児島県			4	5		2	31		1		14
沖縄県			3	23		1	4	1	4		1
合計	2	0	21	69	0	3	44	26	249	0	17

※被害件数は、現時点で報告のあったものであり、今後、数値の変動があり得るものである。

<死者の状況>

【鳥取県】八頭町において、柿畑の様子を見に行き行方不明となった、90歳代男性を用水路で心肺停止状態で発見、搬送先の病院にて死亡を確認（10月13日）。

【愛媛県】四国中央市において、軽トラックで排水機場のポンプ状況の確認に向かう途中、農道から遊水池に転落し行方不明となっていた72歳男性が発見され、死亡を確認（10月14日）

3 避難状況

都道府県名	市区町村名	避難指示				避難勧告			
		対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時	対象世帯数	対象人数	勧告日時	解除日時
岩手県	釜石市					17,114	36,570	10月14日 5時06分	10月14日 8時32分
	大槌町					5,400	12,599	10月14日 6時20分	10月14日 9時30分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
	小計	0	0			22,514	49,169		
宮城県	気仙沼市					26,043	67,767	10月14日 4時00分	10月14日 8時00分
	岩沼市					79	確認中	10月14日 3時20分	10月14日 7時30分
	蔵王町					7	22	10月14日 4時10分	10月14日 9時07分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
栃木県	小計	0	0			26,129	67,789		
	鹿沼市					200	600	10月14日 0時45分	10月14日 3時10分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
	小計	0	0			200	600		
千葉県	鎌ヶ谷市	58	99	10月13日 14時00分	10月14日 8時20分				
	小計(発令中)	0	0			0	0		
	小計	58	99			0	0		
神奈川県	平塚市					26	67	10月13日 18時00分	10月14日 7時00分
	綾瀬市					44	121	10月13日 14時00分	10月14日 6時40分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
	小計	0	0			70	188		
長野県	王滝村					10	14	10月13日 15時30分	10月14日 5時00分
	木曾町					26	71	10月13日 16時30分	10月14日 5時50分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
	小計	0	0			36	85		
岐阜県	岐阜市					970	2,438	10月13日 21時50分	10月13日 23時50分
	高山市					70	260	10月14日 0時40分	10月14日 6時30分
	羽鳥市					16	46	10月13日 22時00分	10月14日 0時45分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
静岡県	小計	0	0			1,056	2,744		
	静岡市					212,372	505,943	10月13日 16時00分	10月14日 8時45分
	富士宮市					11,549	41,300	10月13日 18時05分	10月14日 6時45分
	島田市					36,396	101,045	10月13日 17時00分	10月14日 6時00分
	富士市					13	59	10月13日 18時00分	10月14日 9時31分
	藤枝市					20,458	56,720	10月13日 19時20分	10月14日 2時30分
	菊川市					16,374	47,896	10月13日 15時00分	10月14日 2時30分
	牧之原市					16,129	47,811	10月14日 15時00分	10月14日 6時00分
	吉田町					10,419	29,824	10月13日 16時00分	10月14日 6時00分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
滋賀県	小計	0	0			323,710	830,598		
	東近江市					2,312	6,425	10月13日 22時40分	10月13日 23時10分
	愛荘町					640	1,886	10月13日 22時06分	10月13日 23時26分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
京都府	小計	0	0			2,952	8,311		
	福知山市					1,059	2,445	10月13日 19時50分	10月14日 0時00分
	京丹後市					58	192	10月13日 17時45分	10月14日 2時10分
	小計(発令中)	0	0			60	178	10月13日 21時05分	10月14日 1時25分
大阪府	小計	0	0			1,177	2,815		
	堺市					200	580	10月13日 20時56分	10月13日 23時38分
	泉佐野市					46	105	10月13日 20時30分	10月13日 22時45分
	大東市					5,882	12,712	10月13日 16時30分	10月13日 22時20分
	柳町					312	674	10月13日 19時25分	10月14日 1時21分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
兵庫県	小計	0	0			6,440	14,071		
	洲本市					1,100	2,630	10月13日 17時50分	10月13日 23時30分
	丹波市					2,427	5,916	10月13日 19時00分	10月13日 23時30分
	淡路市					2,156	5,741	10月13日 18時20分	10月14日 1時00分
	小計(発令中)	0	0			392	878	10月13日 19時20分	10月13日 23時00分
鳥取県	小計	0	0			6,075	15,165		
	鳥取市					43	115	10月13日 17時20分	10月14日 7時00分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
	小計	0	0			43	115		
徳島県	阿南市					30,059	76,407	10月13日 15時00分	10月13日 19時25分
	美馬市					5,283	13,022	10月13日 15時50分	10月13日 21時30分
	三好市					24	47	10月13日 15時30分	10月13日 19時30分
	那智町					4,049	9,453	10月13日 15時30分	10月13日 19時05分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
小計	0	0			39,415	98,929			

都道府県名	市区町村名	避難指示				避難勧告			
		対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時	対象世帯数	対象人数	勧告日時	解除日時
香川県	土庄町					130	257	10月13日 17時50分	10月13日 20時50分
	小豆島町					1,329	2,875	10月13日 18時10分	10月13日 21時00分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
	小計	0	0			1,459	3,132		
愛媛県	今治市					10	27	10月13日 12時00分	10月13日 17時00分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
	小計	0	0			10	27		
高知県	室戸市					535	1,056	10月13日 13時00分	10月13日 18時30分
	安芸市					6	13	10月13日 9時30分	10月13日 21時00分
	南国市					21,797	48,491	10月13日 9時00分	10月13日 19時30分
	香美市					12,885	27,277	10月13日 12時00分	10月13日 18時00分
	芸西村					1,737	3,920	10月13日 12時00分	10月13日 18時30分
	大豊町					2,467	4,374	10月13日 10時30分	10月13日 18時00分
	土佐町					2,008	4,115	10月13日 13時30分	10月13日 17時45分
	大川村					235	422	10月13日 7時30分	10月13日 20時00分
	仁淀川町					3,262	6,194	10月13日 6時05分	10月13日 16時30分
	日高村					2,420	5,358	10月13日 10時10分	10月13日 17時20分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
小計	0	0			47,352	101,220			
熊本県	人吉市					15,737	34,450	10月12日 16時00分	10月13日 14時30分
	芦北町					2,669	6,806	10月12日 17時45分	10月13日 12時15分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
	小計	0	0			18,406	41,256		
大分県	佐伯市					98	333	10月13日 9時30分	10月13日 15時40分
	杵築市					6	18	10月13日 9時28分	10月13日 18時00分
						4	4	10月13日 10時10分	10月14日 9時30分
						1	2	10月13日 10時17分	10月13日 18時00分
						2	6	10月13日 10時22分	10月13日 18時00分
	宇佐市					4,338	10,235	10月13日 10時55分	10月13日 16時10分
	国東市					32	70	10月13日 11時20分	10月13日 16時00分
小計(発令中)	0	0			0	0			
小計	0	0			4,481	10,668			
宮崎県	宮崎市	6	10	10月13日 2時00分	10月13日 18時00分				
	都城市					77,831	169,620	10月12日 20時30分	10月13日 13時00分
	延岡市					59,517	129,740	10月12日 17時30分	10月13日 16時05分
	日向市					1,645	3,545	10月13日 8時40分	10月13日 14時10分
	西都市					97	252	10月13日 11時15分	10月13日 13時00分
	三股町					10,889	25,911	10月12日 21時30分	10月13日 12時30分
	綾町					49	122	10月12日 16時30分	10月13日 11時40分
	都農町					4,636	10,994	10月13日 7時00分	10月13日 12時45分
	門川町					782	1,805	10月12日 20時25分	10月13日 14時15分
	美郷町					4	6	10月13日 10時45分	10月13日 14時05分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
小計	6	10			155,450	341,995			
鹿児島県	鹿児島市					68	113	10月12日 16時00分	10月13日 13時00分
	南さつま市					3,315	6,175	10月12日 16時00分	10月13日 12時30分
	姶良市					26	45	10月12日 16時00分	10月13日 12時00分
	徳之島町					100	230	10月11日 18時50分	10月12日 10時00分
						100	230	10月11日 19時15分	10月12日 10時00分
	伊仙町					2	2	10月11日 22時50分	10月13日 7時00分
	与論町					2,514	5,437	10月11日 7時15分	10月12日 15時00分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
小計	0	0			6,125	12,232			
沖縄県	那覇市					3	7	10月11日 13時00分	
						2,287	5,718	10月11日 15時50分	10月12日 10時30分
						732	1,830	10月11日 16時35分	10月12日 10時30分
	浦添市					926	確認中	10月11日 11時00分	10月12日 12時10分
						739	確認中	10月11日 18時30分	10月12日 12時10分
	名護市					2,459	4,673	10月11日 8時00分	10月12日 18時41分
						25,250	57,406	10月11日 22時57分	10月12日 18時41分
	沖縄市					56,870	138,756	10月11日 17時30分	10月12日 15時00分
東村					675	1,424	10月11日 17時40分	10月12日 11時00分	
与那原町					70	確認中	10月11日 13時00分	10月12日 10時00分	
小計(発令中)	0	0			3	7			
小計	0	0			90,011	209,814			
合計(発令中)	0	0			3	7			
合計	64	109			753,111	1,810,923			

4 都道府県における災害対策本部の設置状況

沖縄県	10月10日	10時30分	災害対策本部設置	→	12日	18時30分廃止
鹿児島県	10月10日	16時50分	災害対策本部設置	→	14日	10時30分廃止
宮崎県	10月12日	14時00分	災害対策本部設置	→	13日	16時05分廃止
高知県	10月12日	15時00分	災害対策本部設置			
三重県	10月13日	8時30分	災害対策本部設置	→	14日	7時30分廃止
広島県	10月13日	10時00分	災害対策本部設置	→	13日	22時30分廃止
愛知県	10月13日	10時26分	災害対策本部設置			
徳島県	10月13日	14時30分	災害対策本部設置	→	13日	21時30分廃止
岐阜県	10月13日	21時50分	災害対策本部設置	→	14日	6時40分廃止

5 消防庁の対応

10月 8日 8時30分	全都道府県に対し、「避難勧告の発令に係る留意点について」を発出
10月10日16時00分	全都道府県に対し、「台風第19号等による大雨警戒情報」を発出
10月11日17時00分	応急対策室長を長とする災害対策室を設置

問い合わせ先
消防庁災害対策室
五十嵐・安西・原・近藤
TEL 03-5253-7527
FAX 03-5253-7537

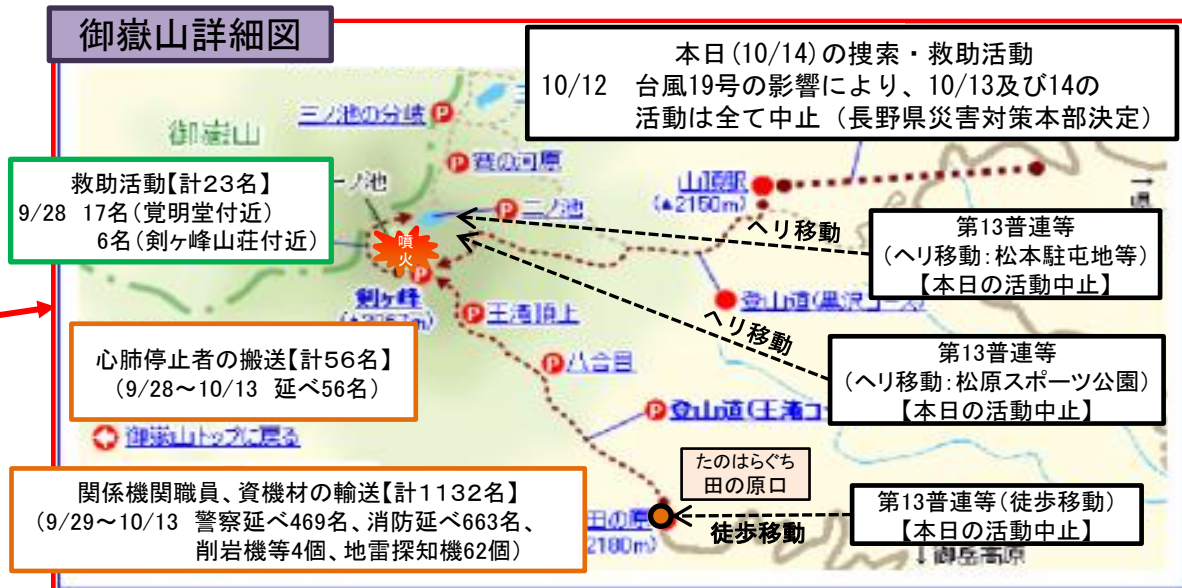
1. 経緯

おんたけさん

平成26年9月27日（土）11時52分頃、御嶽山で噴火が発生。同日14時31分、長野県知事から陸上自衛隊第13普通科連隊長に対し、人命救助に係る災害派遣要請があった。

2. 対応（26.10.14 1630現在）

- ◇ 派遣規模 人員約330名、車両約90両（89式装甲戦闘車4両、73式装甲人員輸送車1両を含む）、航空機18機
 - 第13普通科連隊(松本)：人員約270名、車両約70両
 - 第12化学防護隊(相馬原)：人員約10名、車両約5両
 - 中央特殊武器防護隊(大宮)：人員約10名、車両約5両
 - 第12ヘリコプター隊(相馬原、北宇都宮)：航空機13機(OH-6×2、UH-60×6、CH-47×5)
 - 東部方面航空隊(立川)：航空機3機(UH-1×2、OH-1×1)
 - 空自救難教育隊(小牧)：航空機1機(UH-60×1)
 - 第1ヘリコプター団(木更津)：航空機1機(CH-47×1)
 - 富士教導団(富士)等：人員約20名、車両約5両
 - 第12後方支援隊(相馬原)：人員約20名、車両約5両
- ◇ 活動内容 航空偵察（映像配信）、人命救助（23名）、心肺停止者の搬送（56名）、関係機関職員の輸送（1132名）
 - 山頂付近一帯の航空偵察を実施。【9/27～】
 - 黒沢口、田の原口及び開田口の各登山口より徒歩又は航空機で山頂付近へ移動し、到着後捜索・救助活動を実施。【9/28～】
 - UH-60によるホイスト吊り上げ等により、剣ヶ峰山荘付近6名、覚明堂付近17名の計23名を救助。【9/28】
 - 徒歩及びUH-60、CH-47により、頂上付近の心肺停止者56名を搬送。【9/28～】
 - 航空機による関係機関職員（警察延べ469名、消防延べ663名）の輸送。【9/29～】



10/11(0733頃) 消防と現地調整



10/12(0825頃) 警察、消防と連携して頂上付近を捜索



10/12 警察と頂上広場の
(0920頃) 火山灰を除去



10/11(0957頃) 剣ヶ峰斜面を捜索



10/12(1130頃) 建物と石垣の間を捜索



10/11(1020頃) 一ノ池斜面を捜索



10/12(1002頃) 山頂付近を捜索



10/12(0918頃) 頂上山荘横の斜面を捜索



10/12(1104頃) 山頂部の状況確認

1. 経緯

10月12日(日)、台風第19号の影響により
しまじりぐんとかしきそん
沖縄県島尻郡渡嘉敷村において停電等が発生した。
このため、13日(月)06時00分、沖縄県知事
から陸上自衛隊第15旅団長に対して、停電等に伴
う応急復旧のための人員及び資機材の輸送に係る災
害派遣要請があった。

2. 対応

派遣部隊：陸 自 第15ヘリコプター隊(那覇)

派遣規模：航空機 2機

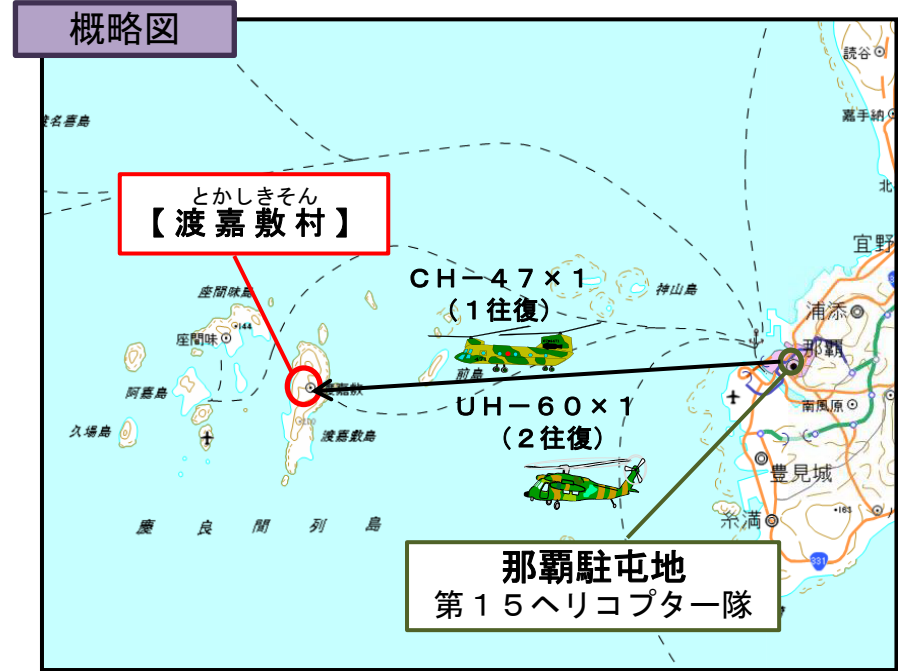
(CH-47×1機、UH-60×1機)

活動内容：那覇駐屯地から渡嘉敷村への輸送

実績：

◆CH-47 (07時17分那覇駐屯地離陸)
沖縄電力の人員4名及び資機材の空輸

◆UH-60 (1回目17時49分、2回目18時26分那覇駐屯地離陸)
NTTの人員7名及び資機材の空輸



3. 撤収要請

10月13日(月) 19時00分